



2022年6月24日

各 位

会社名 佐田建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 土屋 三幸
(コード番号 1826 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 中村 和夫
(TEL. 027-251-1551)

取締役会の実効性評価に関する評価結果の概要について

当社は、コーポレートガバナンス・コードに基づき、取締役会の実効性を高め、企業価値の更なる向上を図ることを目的として、2021年度の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要をお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

- (1) 取締役8名(うち社外取締役2名)、監査役4名(うち社外監査役3名)に対して、以下の4つの評価項目を内容とする記名式のアンケートを実施し、全員から回答を得ました。また、各質問にはそれぞれ「理由・改善点等」の自由記入欄を設け、問題点に対する要因や多くの建設的意見等も得ることができました。

その集計結果について、取締役会において分析・検討を行い、今後の対応等について協議いたしました。

(2) 評価項目

- | | |
|----------------------|----|
| I. 取締役会の構成に関すること | 4問 |
| II. 取締役会の運営に関すること | 8問 |
| III. 取締役会の議題に関すること | 9問 |
| IV. 取締役会を支える体制に関すること | 7問 |

2. 分析・評価結果の概要

当社の取締役会は、その構成、開催頻度、議案の内容・分量、議場運営の状況等において、適切であり実効性が確保されているものと評価いたしました。

一方で、中長期的な経営課題や戦略的な議案の選定、代表取締役の後継計画、経営陣の報酬額や選任・解任の議論、社外取締役および社外監査役への支援体制等については、改善が見られるものの引き続き課題が認められました。

3. 今後の対応

上記の分析・評価の結果、課題として認識した事項については、改善に向けた取り組みに重点を置き実効性評価の向上に努めてまいります。また、実効性があると認められた事項についても、更に実効性を高めるための取り組みを強化・継続してまいります。

以 上